

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 小浜市立内外海小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒917-0106
福井県小浜市阿納尻 45-9

E-mail : uchitomi@edu.city.obama.fukui.ne.jp

Website : http://edu.city.obama.fukui.jp/uchitomi/

児童生徒数：男子 36名 女子 41名 合計 77名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容

今年度本校は、小浜市よりふるさと小浜 MIRAI 事業の指定を受けた。本事業は、自分たちの住んでいる地域の魅力を発見し、活性化のために具現化したことを PR することを通して、郷土愛を育み、将来における地元定住化への意識の高揚を図るものである。6年生が中心となって学習してきた内容を報告する。

<活動テーマ>

「内外海の素晴らしい自然や伝統を未来へつなごう」

<テーマ設定の理由>

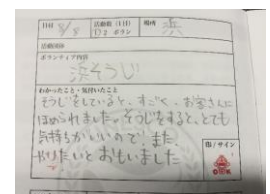
本校児童は、日々海の恩恵を受けて生活している児童が多い。また、自然の素晴らしさやその恵みを題材にしてふるさと学習を展開していることで、児童は、それらを内外海の誇りと感じている。内外海地区の活性化は、海なしでは語れないことも実感している。しかし、昨年の総合的な学習の時間において、海水温の上昇やゴミ問題など海の環境が心配な状況であること、そして豊かな海を守るためには、鳥獣害問題を考えながら山の自然を守っていく必要があることを学んだ。自分たちの誇りである海を将来へ残していきたいという強い思いから、自然環境・社会・人とのつながりにおいて自分たちに何ができるのかを考えて具現化していくために本テーマを設定した。

<主な活動内容>

自然とのつながり（環境を守る提案）

★海を守るための看板作成設置【夏休み】

自分たちで看板のデザインを考案し、看板を作成した。作成した看板を設置するために、各区長さんに直接お願いに行き、趣旨説明をした上で承諾を得て、看板を設置した。看板設置を通して、環境を守りたいという意識がさらに向上し、ボランティア活動につながった。活動内容は、ユネスコパスポートに記録した。



★ジビエ料理（シカ肉）のメニュー提案

昨年来の学習より、児童は海を守るためには、山の環境を守らなければならないという海と山のつながりについて学習してきている。また、若狭地域の山は、鳥獣（鹿）被害がひどいことも調査済みである。児童は、猟友会の方が捕獲した鹿がほとんどが処分されていることを知り、心を痛めていた。大切な命を活かして地域活性できないかと考え、下記のようなジビエ学習を進めた。

～内容～

- ・ジビエの意義を学習【10/3 調査活動 in 石川 カナン株式会社桂木氏より】
- ・ジビエメニューの考案（海と山は友達メニュー）【10/3 調査活動 in 石川】
- ・ジビエメニューの試作【10/26 若狭町料理人 藤本氏】
- ・ジビエ料理の振る舞い、感想収集【11/8 内外海地区ふるさと祭り】
（海と山は友達ラーメン、内外海の自然てんこ盛りサンド）
- ・ジビエ料理の振る舞い、感想収集【11/8 内外海地区ふるさと祭り】
- ・ジビエ給食後の他学年児童からの感想収集【1月】
- ・ジビエ料理を広めていく上での課題考察【2/9 若狭ジビエ食房江戸氏より】

(内外海地区ふるさと祭りでのふるまいの様子)



海と山は友達ラーメン



ネギやタマネギなどの野菜と一緒に半日煮込みました!!

ネギとショウガと一緒に72度のお湯で30分燻煎しました!!

内外海の自然てんこ盛りサンド



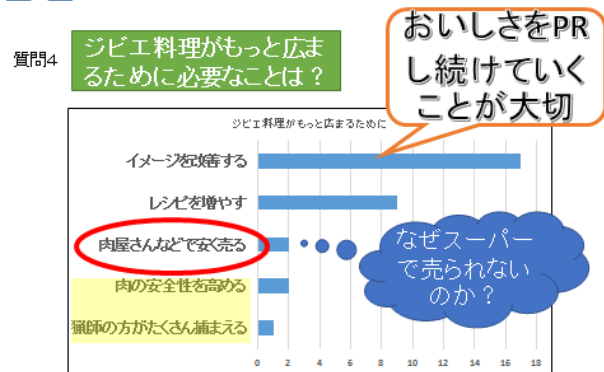
玉ねぎと梨のすりおろしと赤ワインで2日つけ込みました!!

肉とキノコをニンニクとバターを入れていたため、塩こしょうで味付けしました!!

アンケート結果



アンケート結果



ふるさと祭りでは、自分たちの力だけで「海と山はともだちラーメン」と「内外海の自然てんこもりサンド」を調理した。チャーシュー等が臭みもなく柔らかく仕上がりに、高タンパク低カロリーの鹿肉の美味しさを実感することができた。ふるまいの際には、アンケート調査を実施した。ジビエ料理が広まるための課題は、臭いというイメージ改善が必要だと分かった。今回のような試食会やテレビ等でもっとおいしさを知ってもらうことが一番大切だと感じた児童が多かった。また、鹿肉提供者である若狭ジビエ工場の江戸氏の話よりスーパーで売られていない理由は、普通の肉と比べて賞味期限が短い、猟師さんが少ない、処理する場所や人が少ない、処理に時間がかかるからだということを理解した。スーパーで売られるまでには課題が多いが、鹿肉の美味しさをこれからも伝えていきたいという思いを高めることができた。

社会とのつながり（観光の提案）

★海の自然を活かした体験型観光の提案

観光客の減少を食い止めるためには、家族で楽しめる活動を提案したいと考えた。内外海を満喫するにはやっぱり海の活動がいいと考え、近年阿納地区で中学校の修学旅行生の体験活動で成功を収めているシーカヤックの親子コースを提案した。

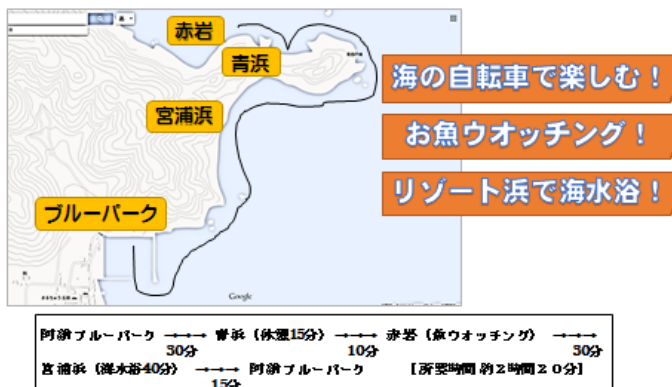


～内容～

- ・海を活かして集客するためのアイデアを出し合う【1学期】
→親子シーカヤック（親子連れでたくさん人々を呼べる）
（海の自然を間近に体感できる）
- ・地元のインストラクターの協力のもと、親子シーカヤック体験活動を実施して、その様子や感想をビデオ撮影【夏休み】
- ・親子シーカヤック体験活動のネーミングを河原氏に提案【9月】
- ・シーカヤック宣伝ビデオの作成【9月】
- ・阿納ブルーパークホームページにビデオの掲載依頼【10月】
- ・内外海小学校ホームページにリンク【2月】

親子で楽しめる体験活動の提案

『自然彩る景色にいやされます。魚たちの家 海の道』



親子で楽しめる体験活動の提案



人とのつながり（伝統の誇り、他地域の方々にPR）

主に田鳥区に伝わる食の世界遺産に認定された鯖のなれずし作りを田鳥の森下氏に教わった。森下氏の伝統を後世に残したいという熱い思いに感銘を受け、積極的になれずし作りに取り組んだ。児童は、この素晴らしいなれずしをもっと売りこんでもっと有名にしたいと思い、お客さんの目をひくパッケージをデザインし、ウイルパック西山（株）でステッカー製品を作成し、森下氏にプレゼントした。なれずし作りを通して、素晴らしい伝統が伝わる内外海地区にさらに誇りを持つことができた。

～内容～

- ★なれずし作りを通して、伝承料理の良さやそれに携わる人の思いを学ぶ
- ・なれずし作り体験【1学期～2学期 田鳥 森下氏】
- ・なれずしをさらに売り込むためにパッケージシールデザインを考案【9月 ウイルパック西山で製品化】
→田鳥の生産者、修学旅行等で配布予定
- ・なれずしのPR販売体験（北陸デスティネーションオープニングイベント）【10/3 調査活動 in 石川】
→自分たちでデザインしたパッケージシールを貼って販売



デザインしたステッカー



金沢市の観光キャンペーンに参加してなれずしを販売

★内外海と京のつながりを学ぶ（日本遺産鯖街道踏破を通して）

今年度日本遺産認定第1号に選ばれた鯖街道の素晴らしさを伝えるために、鯖街道を実際に歩くことで鯖街道の歴史や良さを知ることができた。鯖街道ウォーキングツアーを提案し、修学旅行先などでPRした。

～内容～

- ・鯖街道第1弾（鯖街道とはどんな道か学ぶ：若狭歴史博物館）【5月】
- ・鯖街道第2、3弾（鯖街道を実際に歩き、先人の苦労を体感）【9/25,10/8】
- ・歩いた体験を基に、日本遺産に認定されたことや内外海と京都のつながりをPR【10/3 調査活動 in 石川 10/26 平城西中との交流 11/18 修学旅行】



鯖街道のゴール梶形商店街に到着



ユネスコスクールの平城西中との交流
ステッカーをプレゼント

自分たちの提案（志）を発信

★ふるさと小浜MIRAI事業発表会【2月】

1年間通して学習を進めてきた内外海活性化策を小浜市長に向けてプレゼンテーション形式で発表した。途中、劇や自分たちで作ったラーメンやサンドイッチを市長や来賓にふるまうなど、工夫を凝らした発表ができた。ふるまったラーメンやサンドイッチはもちろん、発表内容についても市長から褒めていただき、児童は大きな達成感を味わうことができた。



(2) 主な成果

- ・この学習を通して、内外海に誇りを持つことができたという児童が 100%になった。
- ・前よりも内外海が大好きになった児童が増えた。
- ・内外海の良さを再発見できた。
- ・内外海の良いところを堂々と人に自慢できる児童が増えた。
- ・以前は PR 等は苦手だった児童もいたが、普段の行動でも、より積極的になった。
- ・自然環境について興味関心が高まった。
- ・内外海の良さをこれからも発信し続けたいという思いを持つことができた。

(3) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
 時間外活動の時間を使用
 ユネスコクラブの活動として実施
 その他（)